

様式第1号（第5条関係）

「身近な生きものの里」認定申請書

令和2年9月1日

岡山市長 様

地域主体による生物多様性の保全を推進する条例施行規則（平成22年市規則第91号）  
第5条の規程に基づき次のとおり申請します。

（フリガナ） 申請団体名		ホウダニサトヤマホゼンカイ 母谷里山保全会
（フリガナ） 代 表 者 氏 名		ホウダニサトヤマホゼンカイ カイチウウ オオチヒロマサ 母谷里山保全会 会長 大智宏正
担 当 者	（フリガナ） 氏 名	[Redacted]
	住 所	
	電 話 番 号	
	Eメールアドレス	
申 請 区 域		岡山市北区御津河内（母谷地内）
申請区域に含まれ、又は 申請区域を含む小学校名		御津南 小学校区
シンボルとする身近な野 生生物		・セトウチサンショウウオ ・ニホンミツバチ ・ジャコウアゲハ
保全活動の内容		岡山県絶滅危惧Ⅰ類のセトウチサンショウウオの生息地であり、平成27年度から母谷里山保全会として「農村環境の保全」と在来種生物の保護活動を行っている。また、環境指標動物であるニホンミツバチの巣箱を設置し、地域の子ども達に自分たちが住んでいる場所で蜂蜜が採れるという感動を与える事により、地域の自然環境を守るという啓発活動を行っている。 昨年からジャコウアゲハの楽園として、花壇を整備し食草であるウマノスズクサを植えてジャコウアゲハの保護活動を行っている。
希望する「身近な生きもの の里」の名称		身近な生きものの里 御津母谷
申請区域に係る町内会の 推薦		本区域で保全活動を行う団体として申請団体を推薦します。 町内会名 御津南連合町内会 役職名 会長 氏名 加藤 公彦

※申請団体の活動目的と構成メンバーがわかるもの（会則、役員名簿など）を添付。